

里山の自然を考える

主催：富山県山岳連盟自然保護委員会

最近、里山が荒れているといわれています。そして里山の荒廃が、イノシシが増えたり、平野部への熊の出没が多くなったりした原因の一つだといわれています。

私たちの身近にありながらよく分からない「里山」、生物多様性のキーワードとしての「里山」、国際語として定着しつつある「SATOYAMA」。そんな里山の自然について、考えてみませんか。

たくさんの方のご参加をお願いいたします。

記

日時 2019年10月26日(土) 10時00分～12時00分
(9時30分より受付)

会場 富山県自然博物館ねいの里
富山市婦中町吉住1-1 Tel: 076-469-5252

内容 講演①「里山の自然を考える～ねいの里の取り組み～」
講師：富永 宣宏 氏 (自然博物館館長)

講演②「クマ・イノシシの現状」
講師：間宮 寿頼 至 (ねいの里職員)

終了後、ねいの里の園内を自然観察しながら散策します。

募集人数 40名程度

参加費 500円

申込締切り 10月20日(日)

申込先 富山県山岳連盟自然保護委員会

(問合せはショートメール・電話で

090-8960-0735 松崎までお願いします。)

郵送：〒939-8191 富山市布市835-4 木戸自動車工業2階

FAX：076-429-2912

申込欄

お名前	(男・女)
住所	〒
電話番号	

※参加申込みされた個人情報是最小限の使用にとどめ、他に利用いたしません。